

わかば

94号

コロナ禍明けの活動について

ワカバ会会長 三輪田 真 (三田 22-6)



今年、母校は創立100周年を迎えました。大正時代末期の1923年に開校して以来、第六高女は昭和初期に先進的な教育で名声を博しましたが、戦後に三田高校となってからも平成、令和と歴史を積み重ね80年近い時が流れています。英語教育、国際理解教育、音楽教育などは伝統的に受け継がれており、これが現在の三田高校の特徴になっていると思うと感慨深いものがあります。

6月9日には大田区民ホール・アプリコで創立100周年記念式典が行われました。式典のあとの第二部では42回の諏訪貴子さんによる記念講演「人とダイヤは磨けば輝(ひか)る」があり、さらに第三部では吹奏楽部、コーラス部、ダンス部によるアトラクションで盛り上がりました。コロナ禍で勉学や部活動に制約があった現役生徒ですが、それを忘れさせるようなパフォーマンスは印象深いものでした。

今年度のワカバ会総会は、過去3年と同様に書面開催となりました。会員の皆様からの議決権行使書と委任状も含めて351名の参加により2022年度事業報告ならびに決算、および理事改選については承認されました。また2023年度事業計画ならびに予算の報告についても異議はありませんでした。総会後の理事会では、理事の互選により、代表理事(会長)に三輪田 真(22回)、代表理事(副会長)に西上原 節子(24回)と平山 孔嗣(29回)が引続き選任されました。コロナ禍が収束方向にあることから、母校で皆様に集まっていただく総会の形も来年には再び実現したいものです。

今年度の活動のうち見学会等の企画行事については、感染防止に留意しながら、以前のように開催をしておりますので、奮って参加されるようお待ちしております。

現役の生徒を支援する奨学金制度についても、昨年度同様に丸山記念奨学金と桂葉奨学金の二本立てで運営しております。これにより、経済的に厳しい生徒を支援するだけでなく、夢の実現に向けたチャレンジも応援していきたいと思います。

社会生活が元に戻るのに合わせて、ワカバ会では同窓の皆様の交流の輪を広げる活動を続けてまいります。引き続き皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新たな100年に向けた挑戦

三田高等学校長 内田 隆志



令和5年4月に着任し、早くも11月を迎えました。新型コロナウイルス感染症も感染法上の5類に移行し、様々な学校行事や教育活動も平常を取り戻しつつあります。

5月24日、雲一つない、さわやかな青空とそよぐ風の下、新河岸陸上競技場にて体育祭が生徒主体の運営で実施されました。そして、6月9日に皆様のご協力の下、100周年記念式典を無事に挙行することができました。近隣の高等学校の校長先生方をはじめ、多くの方々に、本校の歴史と生徒の姿に大きく感動を感じながら参列いただき、私としても感謝の念で一杯であります。時計の隣の校舎の壁面には、ワカバ会にご寄贈いただきました懸垂幕が堂々と掲げられています。そして、9月9、10日には白珠祭が賑わいの中開催されました。いずれも三田高生の日常の学校愛があふれる行事となりました。

海外からの短期留学生の受け入れも再開され、国際交流も積極的に行っていきたいと考えております。現行の学習指導要領や国際理解教育は三田高校でこの10年継続して実施してきた探究学習と相性が大変よく、各教科の学びと教科横断的な探究活動は、自分で考え、学びを有機的に結び付け、発表や論文としてまとめる力は、高大接続改革や卒業後社会で活躍するにあたって大変有効なものであることは言うまでもありません。

本校において取り組んできた大学との連携をさらに発展させ、本年度開始された都立中央図書館等との連携協力事業等を通して、三田高校は次の100年への挑戦を進めます。今後とも御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

2024年度総会について

コロナ禍においてこの4年間書面開催となっておりますが、総会ですが、来年度総会は5年ぶりに母校にて対面開催の予定です。

詳細は春号でお知らせいたしますが、ホームカミング該当年(第六は下一桁⑦、三田は下一桁⑥の学年)の皆様には決まり次第ご案内いたします。

2023年度 一般社団法人ワカバ会総会報告

副会長 平山 孔嗣 (三田29-2)

2023年度総会も、新型コロナウイルス感染症感染防止のため書面総会となりました。今回も会員の皆様のご協力により、議案は賛成多数にて承認されました。

3月20日開催の理事会にて、今年度も残念ながら通常の総会を開催するには時期尚早であると判断し、書面での総会開催を決定いたしました。

各種準備及び皆様のご理解をいただくため、開催日を6月14日とし、会報春号にて書面総会の周知を図りました。

4年続けての書面総会となり、会員の皆様と親しく集う機会が無くなってしまったことを非常に残念に思っております。書面の準備、会報春号への委任状、議決権行使書の封入、発送等と事務局の努力により、所定6月14日14時までに議決権行使書131名、委任状209名、当日役員、事務局11名、合計351名の総会出席となり、総会が成立しました。定刻より所定の議事がなされ、賛成多数にて無事終了できたことは冒頭の通りであり、皆様のご理解に深く感謝申し上げます。

今年度は多くの行事が予定通り開催しつつあり、来年こそは最重要イベントである総会を学校開催で笑顔で集うことができますようご祈念申し上げます。

ワカバ会丸山記念奨学金、7名に給付

一般社団法人ワカバ会の主要な公益事業である、三田高校在校生へのワカバ会丸山記念奨学金は、6月の理事会で2023年度の奨学生7名を決定しました。7月に半年分(6万円)を本人に手渡しました。今年度は10名募集しましたが、応募者が7名でした。選考委員会で、本人の応募理由、担任の先生の推薦文を審査した結果、1年生1名、2年生4名、3年生2名の7名全員を奨学生に選びました。今年度は応募者数が募集人員に及びませんでした。ワカバ会会員から奨学金用に寄せられたご寄付は来年度以降、奨学生の人数を増加するなど継続的に有効に活用させていただきます。

応募者減に関しては、「奨学金」の周知が徹底されなかったこと、応募のしにくさなど多々考えられます。この点について、どのようにしていくかを理事会で十分審議していきたいと思っております。

夢サポート 第2回 桂葉奨学金の給付

第5代校長百田次朗先生ご遺族様からのご寄附で設立しました「桂葉奨学金」の第二回の給付がされました。

今年度は募集に対し、個人2名、3団体の応募があり、奨学金委員会で慎重に審査した結果、吹奏楽部と卓球部に決定しました。吹奏楽部は楽器の購入、卓球部は卓球台の購入が目的でした。

今回も願書に志願者各位の熱い気持ちが込められており、奨学金運営の責任を痛感しました。在校生、三田高校への貢献をする為にも「桂葉奨学金」の周知を図り多くの方に応募頂けるように努力します。

吹奏楽部は第63回東京都高等学校吹奏楽コンクール「金賞」「銀賞」ダブル受賞、卓球部は「春季卓球大会兼関東高等学校卓球大会 東京都予選 学校団体の部」で、7位に入賞し、関東大会に出場しました。

奨学生には、詳しい成果報告をいただくことになっておりますので、今後、会報にて掲載できると考えております。

▶ 行事案内

第28回ワカバ会観劇会 舞台『ハリー・ポッターと呪いの子』

緊急速報

**2023年
11月6日(月)
受付開始**

(午前10時着分より先着順)
電話、FAX、メールにて
お申込みください。



あの人気小説を舞台化した「舞台『ハリー・ポッターと呪いの子』」を急遽追加で企画しました

日 時：2024年3月29日(金)12:15開演
場 所：TBS赤坂ACTシアター
出 演：ハリー・ポッター：石丸幹二 ほか
料 金：ワカバ会特別料金
大人13,600円(Sプラス席 通常料金16,000円)
6歳～15歳 10,200円(Sプラス席 通常料金12,000円)
募集人数：30名
締 切：12月6日(水)
※締切日以降のキャンセルはお受けできません
※未就学児入場不可
※その他ご不明な点はワカバ会事務局までお問い合わせください

第26回ワカバ会観劇会 「新春浅草歌舞伎」のご案内

期 日：2024年1月12日(金) 15時開演
場 所：浅草公会堂
演 目：未定
出 演：尾上松也 他
会 費：ワカバ会特別価格 7,200円(一等席)
*通常価格一等席 9,500円
*お弁当はつきません
申込締切：11月30日(木)
ご注意：締切日後のキャンセルはお受けできません
感染状況により中止、変更になる場合がございます

まだ間に合います!!

11月16日(木) Band&Vocal jazzコンサートシリーズIIは
ワカバ会の受付は締め切りしましたが、「当日券」のご購入が可能です。
当日券も特別にワカバ会料金でご購入いただけますが、ご希望の方は必ず11月15日までにワカバ会までご連絡ください。

**JVSJ コンサートシリーズ II / Vocal Concert 2023
～This Could Be The Start Of Something Big～**
三橋りえ Sings HENLY MANCINI & STANDARDS /ヘンリー・マンシーニ&スタンダードズ
<出演>三橋りえVo. 中村恵介Tp. 岡崎正典Ts. 駒野逸美Tb. 武藤勇樹P. 清水昭好B.
稲垣貴庸Ds. 内堀勝Arr.
日 時：11月16日(木)18:30開演
会 場：銀座王子ホール
会 費：5,500円
(春号でお知らせしたワカバ会特別価格7,000円よりさらにお安くなりました!)

▶ 行事に参加して

府中界限 歴史散策に参加して 三田28-3 山岸 勢津子(伊藤)



ワカバ会企画行事に、初めて参加させて頂きました。危険な暑さの中で、瀧神社を経て、府中競馬場を目指しました。鮮やかに広がる馬場、愛らしい馬達、資料館を見学して、競馬という概念が変わりました。

午後は、府中観光ボランティアの方々が、府中の始まり、歴史について、詳しく丁寧に説明して下さいました。国司館跡のVR再現では、昔の府中にタイムスリップしたようでした。奈良、平安時代の大國魂神社の成り立ち、源義家のケヤキ並木の寄進、徳川家康の府中御殿、競馬が栄えになった理由等、全部が繋がり、長い歴史を経て、今の府中があるという事がよく分かりました。

大変感慨深い一日となりました。緑豊かな歴史ある府中を、再度、夫婦で訪れたいと思います。
(2023年7月12日実施)

宇宙センター見学会 三田28-7 高橋 仁一郎



うだるような暑さの7/28、筑波宇宙センター見学会に参加しました。昨年末に仕事を辞め時間的に余裕がある身分でこの見学会を知り、宇宙好きの女房を誘い夫婦で参加しました。

私は小学生の頃米国のアポロ計画で月が身近なものになり、アポロ11号の月面着陸をリアルタイムで見て育った世代。その興奮の中で科学に興味を持ち、大学も工学部、就職先も製造業の典型的な理系男子です。仕事では宇宙とは関係ありませんでしたが、会社の別部門がJAXAと関係があり、80年代以降の宇宙開発の経緯は知っていました。しかし実際の当事者でおられた三輪田会長の説明を聞き、その苦勞と達成した成果の大きさを改めて理解しました。

参加者の中にはお孫さんを連れてこられた方もいらっしゃいました。
ワカバ会の見学会は気軽に参加できる雰囲気なので、興味深い企画があれば私も家族を誘ってまた参加したいと考えています。
(2023年7月28日実施)

第20回同窓会ギャラリー

(敬称略・順不同)

今年も同窓会ギャラリーは9月4日から9月11日までホームページ上で開催しました。

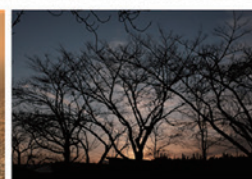
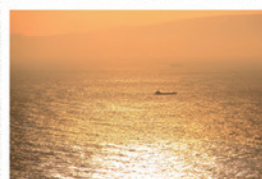
ワカバ会ホームページ「トップページ」➡「企画行事」➡「第20回同窓会ギャラリー作品」よりアーカイブで閲覧いただけます。



高校19回生 中川 (川北) 未知子
水墨画
「尾瀬」(20号)



高校12回生 鈴木 茂晴
デジタルアート



高校25回生 影井 良貴
写真
左「別の色の日常1」
右「別の色の日常2」



高校24回生 湯口 (池田) 千恵子
デコラティブペイント
左「ユリのウェルカムボード」(W48cm×H23cm)
右「バラのウェルカムボード」(W45cm×H25cm)



高校9回生 宮下 (増子) 順子
七宝焼き
「やまぼうし」W21cm×H32cm



高校19回生 片山 (中山) 優子
着物リメイク
「ワンピース」



高校28回生 引間 (和田) 幸子
藍染の日傘



高校28回生 前田 (中嶋) 乃扶子

リトグラフ
「お手紙運び狼サン」



高校28回生 遠山 (波田野) 順子
水墨画

左「臭いモデル、早く描いて食べよう」
右「ジェットコースターの叫び声を浴びて咲く彼岸花」



高校26回生 田澤 (吉村) 恵子
シャドウボックス
「パリのビストロ」
(W77.0cm×H34.0cm×D10cm)



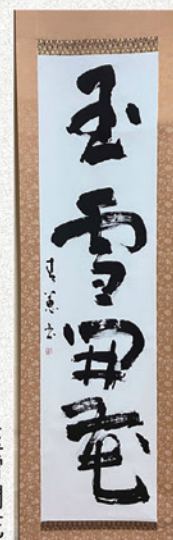
高校39回生 瀧澤 (小島) 直美
カルトナージュ
「プチデコレーション」(W12cm×H12cm)
「ボタンボックス」(直径8cm×H5cm)



高校44回生 菅谷 (吉岡) 理恵
生け花



高校32回生 小幡 (平田) 則子
シャドウボックス
「ボートハウス」(W56.5cm×H34.0cm×D6.0cm)



玉雪開花

高校42回生 児玉 章子
書 (W45×H140)

行事に参加して

1789を観劇して

三田35-1 橘 光子(大塚)



©宝塚歌劇団
Photographer/LESLIE KEE(SIGNO)

8月25日、東京宝塚劇場へ星組公演「1789ーバスティーユの恋人たちー」を観にいきました。この一週間前に休演の知らせがあっただけに、観劇できて何よりでした。

物語の舞台は革命前夜のフランス。愛と理想を追い求める若者たちを描いています。

ベルサイユ宮殿での華やかな舞踏会のセットやキラキラした豪華な衣装、主人公ロナン
の牢獄から脱出、パリ市街地やバスティーユでの民衆や兵士との対立等、どの場面も見入ってしまいました。
ジェヌさんは、舞台上に立っているだけで格好よく、美しく…。

トップスターの迫力のある歌声、キレイのダンス、聴けて観られてよかったです。感激しました。さらに、背中
の向こうに光り輝くオーラにも。

私は今回初めてワカバ会の行事に参加しました。卒業して40年たちますが、このような形で母校とつなが
ることができるのですね。

開演前、座席の周りには、知った顔を見つけて手を振る姿や、前後や左右で和やかにおしゃべりをされて
いる姿がありました。私も隣の席の女性から、ワカバ会の方ですか、と声をかけられ嬉しかったです。一つ上の先輩
でした。歳が近かったこともあり、共通の知人もいたので、懐かしい三田高時代の話ができました。これも、同窓
生の集まりだからこそですね。

(2023年8月25日実施)

女流義太夫演奏会 7月公演を拝聴して

三田31-4 鎌田 英津子



中央向かって右が鶴澤津賀寿さん 左が竹本駒之助さん

女性の義太夫があるとは知りませんでした。今回は人間国宝となられた三田高校
の卒業生がご出演!これは凄い、と「女流義太夫演奏会7月公演」に参加させてい
たきました。

当日は体温を超える気温の中、紀尾井小ホールはほぼ満席。演目は国宝「鳥獣戯
画」の絵巻物を義太夫で語る、日本初演。作曲と三味線はワカバ会28回の人間国宝
鶴澤津賀寿さん、太夫は人間国宝竹本駒之助さん。なんと国宝の三つ揃い。

緞帳が上がると、桜色の袴(かみしも)をきりっと着た太夫と三味線の姿。緩急を
つけた太夫の語りに兎や蛙が動きだし、歯切れのよい三味線の音が一層その動き
を面白くします。鶴澤津賀寿さんの三味線の超絶技巧にすっかり魅了されました。

各演目の演奏前に元NHKアナウンサー水谷彰宏さんの解説もあり、とてもわかり
やすく楽しい時間となりました。特別な時間をご提供くださいましたワカバ会の皆様、
ありがとうございました。

(2023年7月17日実施)

ワカバの輪

立花繭子さん人間国宝認定
おめでとう御座います!!

三田28-7 大森 俊之



5月7日、三田高28回生の立花繭子さんこと、義太夫三味線奏者「鶴澤津賀寿」さんの
「人間国宝認定記念演奏会」が紀尾井小ホールで、「人間国宝認定を祝う会」がニュー
オータニ鳳凰の間で催されました。女流義太夫演奏会は、関東で活躍されている浄瑠璃
方、三味線方、お囃子方総出演の豪華な会で、津賀寿さんの三味線が大活躍する「寿詞繭
依糸(ことほぎてまゆのよりい)」という義太夫名場面メドレーや新作劇などもあり、見応
えがありました。

祝う会は、先輩の人間国宝の方々、各界の著名人、中高大学時代の同級生まで実に多く
の方々がお祝いに駆けつけ大盛況でした。立花さんが三味線に会われ、数々の大舞台に
立たれ、多くの賞を受賞されてきた歴史なども紹介され、人生をかけて磨いてこられた技と
感性が、国から認められたのは凄いことなのだ実感。本当にめでたい。

当日の立花さんは、お母様との思い出の着物をお召しになり、とても輝いていました。

30年ぶりのステージに感謝

三田45-4 原 亮



同期の4人と 筆者右端

三田フィルハーモニーオーケストラは、去る5月28日、府中の森芸術劇場にて、第31回定期
演奏会を開催しました。今回は、交響曲第9番「新世界より」をメインに、全曲ドヴォルザーク
でお届けしました。

当団の日常の活動地域から離れた会場での開催に関わらず、開場前から並ぶ熱心な
来場者の姿も多数あり、団員一同、演奏を楽しむことができました。

私自身は、かつて管弦楽部で吹いていたファゴットを昨年30年振りに再開し、同期から
の誘いで新入団員として三田フィルに参加。「新世界より」は白珠祭で演奏した思い出の曲
でもあり、久しぶりのステージに喜びを噛み締めながらの演奏となりました。演奏できる場
を長年守り続けた仲間たちの努力と、遅すぎるオールドルーキーを受け入れてくれた寛大
さに改めて感謝です。

次回の定期演奏会は2024年5月26日、大井町のきゅりあんにて、シューマンの交響曲第4
番をメインに据えて開催予定です。

わかばの輪

AFS三田会と AFSプログラムのご紹介

三田19-2 湯本 壬喜枝(五十嵐)



前列左端が筆者

1年お世話になり1学年1000人という大きな高校に通った。これが私の生涯の財産ともいえる。日本人ゼロのなかで英語が全くできなくても病気にもならずすごした。日本に帰ってきたらどんなことにも向かっていける「元気な自分」がいた。これは同期のAFS全員、三田のAFS全員といっても過言ではない。

皆様にふたつの願いがある。ひとつは20期よりあとでAFSで自分も行った経験のある方は手を挙げて欲しい。二つ目は是非皆様の親族に「たくましい人間になる教育」を受けさせてほしい。これからの「何がおこるかかわからない時代にどんな環境の変化にも対応できる人間」に育てたいものだ。私は3歳で言葉の遅い孫に「AFSに行こうね」と言い続けることにしようしている。AFSババだ。

AFSプログラムの紹介→「高校生・10代の年間留学プログラム - Japan (afs.or.jp)」で検索

8期(S.38年卒 三田15回生)から21期(S.51年卒 三田28回生)まで続くAFS三田会。63期の篠原さんも仲間だ。19期の工藤さんはアメリカから出席する。毎年3月には賑やかに集い、今年も19名が集合。本人、娘、孫と三代続けてAFSの人もある。多分日本で一番多くの生徒を送り出している高校だろう。もっと若い方々でも私もAFSで行ったという方は名乗り出て欲しい。

今まで各方面で活躍されてきた皆様だが、実になごやか。商社マン、犯罪心理学者、言語学者、ロンドン高校長、弁護士、警察庁長官、ジュエリーショップ経営者など多彩なキャリアの持ち主たちだ。AFSの元事務局長もいる。1955年に8人の人を送り出すことによりスタートし対象国もアメリカだけであったこのプログラムも世界50か国に広がっている。今年は245人が旅立った。コロナの最中や地震風水害など大変なことも多くあった。12期(S.42年卒 三田19回生)である私たちのころはまだ日本は支援が必要な国だったので、全員が全奨学金だった。私は人生で最も驚いたことのひとつがこの試験に受かったこと。「人まで声も出せなかった私」が受かったことだった。しばらくして保護者が全部負担する時代もきているが、今は半分近くが奨学金らしい。

私はテキサス州のダラスのお父さんが保険会社、お母さんが家庭科の先生の家で

Information

初夢チャリティーコンサート

新年を「ウィーンの音楽」で幕開けする素敵なコンサート。コロナ禍を乗り越え、24年目を迎えます。今回は女優・歌手として活躍している、島田歌穂さんをゲストにお迎えし、ミュージカルの名曲を中心にご堪能いただけます。小中高生ら、次世代を育てる演奏コーナーもあります。どうぞご期待ください。(文責:野本由紀夫・玉川大学教授、三田 30-3)

日 時/2024年1月8日(月・祝)

会 場/大田区民ホール アプリコ

(蒲田駅東口より徒歩3分)

開 演/14時30分(開場 14時) 予定

演 奏/東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団 ほか

指 揮/松岡 究

問合せ/田中節子(宗近)(三田10-5) 電話・FAX 03-3761-0980

ゲスト/島田歌穂

87年、ミュージカル「レ・ミゼラブル」エポニーヌ役で

脚光を浴びる

90年には世界選抜キャストとしてレコーディングに参加したアルバム「レ・ミゼラブル/インターナショナル・キャスト盤」が米国にてグラミー賞を受賞

17年・18年「メリー・ポピンズ」をはじめ日本初演の大

作ミュージカルに出演し好評を博す

「NHK紅白歌合戦」にも2年連続で出場

俳優としても受賞多数

現在、大阪芸術大学 舞台芸術学科教授

三田フィルハーモニーオーケストラ第32回定期演奏会

2024年5月26日(日) 昼公演

会 場: きゅりあん8階大ホール(品川区立総合区民会館)

指 揮: 田中 健

曲 目: R. シューマン/交響曲第4番ニ短調作品120 他

詳しくは
三田フィルHPを
ご覧ください



◆新刊紹介

書籍名 光を射抜く〜瞬時の輝きを求めて〜

著 者 吉村友成

発 行 パレード

発 売 青雲社

定 価 855円(税込)

主人公と同じ介護福祉士、弓道二段の著者が贈る「愛と平和」の物語。家族、友達、恋人、同僚、出会ったすべての人。なつかしい昭和・平成の時代を背景に、愛と平和にたどり着くために社会の問題や暗さにも言及した、著者の半私小説。主人公・友輝の成長と共に、世の中へ一石を投じて、メディアの在り方を問いた感動の物語。 吉村 友成(三田52-6)

東京都立三田高等学校



ワカバ会より懸垂幕寄贈

祝 創立 100 周年



ワカバ会より祝花寄贈(会場入口)

2023年6月9日 大田区民ホール・アプリコ大ホールにて東京都立三田高等学校全日制課程創立100周年記念式典が執り行われました。

コロナ禍において開催自体が懸念される中でのご準備はご苦労があったでしょうが、無事に、そして厳かに開催されました。ワカバ会からも理事、事務局員が出席し、母校の100周年を祝福しました。

式典は3部構成で行われました。

第1部

国歌斉唱

校歌斉唱

校長先生式辞

東京都教育委員挨拶

ワカバ会三輪田会長はじめ来賓祝辞

来賓紹介

東京都知事からの祝電の披露



三輪田会長

第2部 卒業生による講演

三田42回生の諏訪貴子さん(ダイヤ精機株式会社代表取締役、ワカバ会理事)が「人とダイヤは磨けば輝く」というタイトルで、困難を乗り越えてこられた経験を親しみやすく、わかりやすく講演され、将来を考える高校生の皆さんにエールを送ってくださいました。



諏訪貴子さん

第3部 生徒達のアトラクション

吹奏楽部、コーラス部、ダンス部の皆さんが日頃の練習の成果を披露してくださいました。

吹奏楽部の迫力のある演奏、コーラス部の美しい歌声と旋律、ダンス部の情熱的なダンス。

どの部も三田高校を象徴するにふさわしい、素晴らしいパフォーマンスでした。



吹奏楽部



コーラス部



ダンス部

記念品として、校舎が描かれたクリアファイルとキットカット、なでしこマーク入りの時計とボールペン、記念DVDをいただきました。DVDには校歌をBGMに校舎内や三田高校界隈をドローンで撮影した動画や三輪田会長や転出された校長先生方の祝辞、学校の進路状況などが収められました。

ワカバ会から寄贈したお祝いの懸垂幕が校舎時計横に掲示されています。お近くをお通りの際は御覧ください。

5年後はワカバ会100周年です。母校とともに歩んだ100年を祝福しましょう！



— 卒業生として 教員として —

三田高校を卒業して教職につかれ、母校の教員になる方もいらっしゃいます。三田高校の先生になられた先生には、ワカバ会の理事になっていただく伝統があります。100周年を記念して、ワカバ会元理事の鈴木美智子先生、ワカバ会現理事の上田みつ子先生、田中浩先生、嶺直利先生に三田高生時代、教員時代の三田高校を振りかえっていただきました。

三田9-3 鈴木 美智子(水野)

(1987年4月～1999年3月 担当科目:数学)

三田高校が創立100周年を迎えたとい、時の経つのがなんと早いことかと驚いています。高校生当時、都電で通った道を今は車がひっきりなしに行き交い、木造だった周囲の家屋はほとんどビルになりました。それでもイタリア大使館、三井倶楽部などは変わらず静かな佇まいです。

大学卒業後、数学教師として就職いくつかの高校に転勤しましたが、最後の転勤で三田高校に赴任し定年迄の12年間を母校で過ごしました(すでに都電はなく電車で通いました)。

教職を退任後もワカバ会理事を続け、経験豊かな先輩の体験談を伺い参考にさせていただき、また普段ご縁のないような若い方々と一緒にできたのは嬉しいことでした。こうしたことも三田高校100周年の歴史の小さな一部分かもしれません。

今年ワカバ会理事を退任し三田高校に行く機会も中々ありませんが、今後の益々のご発展をお祈りいたします。

二度の宿泊 三田28-5 上田 みつ子(原)

(1993年4月～2001年3月 担当科目:英語)

百周年おめでとうございます。創立五十周年の年に入学し、生徒として、教員として、更に、教育実習生としてもお世話になりました。その時には、妹が在学中で、高一の担任として戻った時には、娘の友人たちが担当学年に在籍していました。

大変縁の深い三田高校に、二度だけ宿泊したことがあります。一度目は、高校一年の夏のバスケットボール部の校内合宿でした。坂道に面して同窓会館があり、一室に畳を敷いて、泊まり、今もある体育館で汗を流しました。二度目は、東日本大震災の日でした。卒業式を終え、近くのホテルで謝恩会が始まって、間もなく大きな揺れがありました。保護者、残っていた生徒たち、帰宅困難者となった一般の方々、教員が校内で一夜を過ごしました。中に、次の日に国公立大学受験を控えている生徒が複数おり、自宅に帰れず、諦めたり、朝早く、直接試験会場へ向かいました。忘れられない思い出です。三田高校の益々の発展をお祈り申し上げます。

三田との縁 三田 32-5 田中 浩

(1993年4月～2001年3月 担当科目:英語)

私が三田高校に生徒として入学したのは1977年4月。そして、教員として三田高校に赴任したのは卒業してから13年後の1993年のことでした。入学当時の都立高校は群制度という入学選抜を行っており、当時の三田は、日比谷、九段と同じ11群に入っていました。現在のように単独選抜ではなく、しかも希望を出せるわけでもないので、合格発表を見に行くまで、自分がどの高校に受かったのかはわからないという方式でした。その結果、三田高校に入学しました。また、77年は都立高校で初めて三田が海外帰国子女枠で生徒を募集し始めた年でもありました。同じ組に帰国生がおり、彼らとは今でも付き合いが続いています。在学中は4時間目の終了と同時に校庭に出てネットを張り仲間とバレーボールに興じていました。

教員になって2校目に母校に赴任することになりました。この時は合計8年間お世話になりました。正直、「なぜ三田に？」と思いました。ワカバ会の理事をすることになるとは夢にも思っていませんでした。生徒の印象は、ちょっとヤンチャな子もいるのだな、という程度で、たいていは自分のこととそれほど変わらないという感じでした。ここでの8年間は私にとっては様々なことがありました。8年中、5年間担任をやらせてもらったのもいい思い出です。

三田高校創立百周年に間に合いました 三田35-3 嶺 直利 (2023年4月～ 担当科目:生物)

この四月から母校の三田高校に生物科教員として勤務することになりました。卒業してからちょうど40年、ここ数年は三田高校卒業の教員がいなかったようですが、定年間に戻ってくることができました。

生徒からは不人気の築50年近くなる校舎ですが、私にとっては昔と変わらずの校舎で、半壊ずれた形状も懐かしさを感じます。オセンチ山もスタインウェイのピアノもそのままです。しかし、始業式の日には生徒が歌う校歌を聴きましたが、昔とちがって混声合唱になっていたのには驚きました。

創立百周年記念式典では、吹奏楽部やコーラス部に加え、40年前には存在しなかったダンス部のアトラクションも見ることができました。先輩たちの築いてこられた百年の伝統を大事にして、今後は、後輩たちが百一年目からの歴史をつくるお手伝いをしていければ…と思っています。

私の近況

年金と女性

三田5-5 山田 久爾枝(岩田)



大学卒業後、38年間働き定年退職して以来、専業主婦です。採用された企業で、初任給・昇給・昇格に大きな男女格差が存在することを知り、組合運動や、他企業で働く人たちと連携した活動に加わりました。様々な運動が力となって、人事

賃金制度の改定など、一程度の差別是正が実現しました。共働きで仕事と組合活動に忙しい日々を過ごしながら、“丁寧な暮らしがしたいという気持ちも持ち続けていました。今は、好きな時間に本も読めるし美術館にも行ける、友達とも会える。もし、現役時代に待遇改善への取り組みが無かったら、と考えると、あの頃の活動が今に繋がっている実感が湧きます。定年後の長い年月の暮らしが保障される年金が、いかに重要であることか。日本では生涯賃金の男女格差が約1億円だとか。ジェンダーギャップ指数は146カ国中125位。これを社会的損失、とする声が大きくなって欲しい。

我が近況(歳の経過を楽しむ)

三田15-3 能田 登之



さっぽろ湖にて



積丹半島積丹岬にて

三田高校を卒業して60年。ゼネコンに就職(昭和43年(1968年))し、秋田県を皮切りに主として土木現場(トンネル等)を担当して各地を回り38年。札幌へは昭和57年(1982年)に赴任して退職を含め41年。今では札幌が私の故郷になりました。現在は、マンション管理士として、マンション管理の質の向上を目指して活動しています。

また、北海道は、自然と食の宝庫です。これまで道内のいろいろな場所に行き景色や食を堪能しました。近くには娘夫婦と孫(双子の女子)がおり、互いに行き来して楽しく過ごしています。ここ数年コロナの影響でストップしていましたが、仲間とクルーズを楽しんでおり今年から再開しました。妻との死別(18年前)はありましたが、これからも歳に合わせて楽しく生きてゆきたいと思っています。

ギリギリ60代はITの専門家

三田25-5 影井 良貴



趣味のGOLFに行ったら趣味の写真をパチリ!

我々は、インターネットの普及と並行して仕事をしてきた世代です。私も通信会社で将にその仕事をしてきて、後半は情報セキュリティを担当していました。そして、60歳から大学で教える機会を貰い、現在も少しだけ担当をしております。現役時代は、自分たちが情報社会のベースを作り上げているつもりだったのですが、現在のIT社会は色々な問題を内蔵していて、こんな社会を作ってきたのかなと、毎日のニュースを見ながらちょっとガックリ...

学生に対して、情報に関するリスクマネジメントをどのように教えたらよいか、毎日頭を悩ませています。なので、ボケるのにはもう少し時間がかかりそうです。それ以外の膨大な時間は、趣味の音楽とGOLFと写真と散歩とGAMEと....

ありゃ、時間が足りない!と、家族や仲間と楽しく過ごしています。

マイジュエリーボックスMITA

三田35-5 本多 真美(柴)



博多に移り住んで35年。現在はドレスメーカーで主に社交ダンス用ドレスの縫製をしています。海が大好きで、子供が巣立ってから夫婦でお弁当持参の『海水浴』に出かけています。(写真:糸島芥屋)

校区自治協議会役員として11年、住みよい町づくりに尽力されている方々と関わり多くのことを学んでいます。そろそろ一線からは退こうかと思う反面、地域の子育て支援等に力を発揮している三田の同級生を見ているともう少し頑張ろうかなという気持ちにもなります。遠い地での生活ですが三田高の人達とはいいご縁が続いています。帰省の際には私の予定に合わせて集まってくれる仲間や博多に出張するから会おうと声かけてくれる友人達。『女同士ではしごしてシメはラーメン(これぞ博多!)』の夢をかなえてくれたのも三田の友。一つひとつが輝きを放つ石でいっぱい宝石箱を大切に、私自身も磨き続けたいと思う日々です。

私の近況

都の職員になりました

三田45-6 田中 恵美



17年間日本語講師として外国人に日本語を教えていましたがコロナで仕事なくなりました。そして、公務員試験（「氷河期世代」という特別枠）に運よく合格し、東京都の職員になって3年目です。現在は新宿の都庁に勤務しています。仕事の複雑さになかなか慣れず四苦八苦しています。みなさまの中に年をとってから転職した方がいらっしゃいましたら、新しい環境に適應するコツをぜひ教えてください。

先日、通勤途中に三田高ダンス部の女の子が二人で楽しそうに踊りながら歩いているのを見かけ、まるで昔の自分ようだなとうれしくなりました。それがきっかけで旧友に連絡を取ったところ、三田高がダンスの有名校になっていることを知りました。みなさまもお時間があれば動画を見てみてください。校舎も映っているので懐かしいですよ。

ふるさとの風景

三田55-6 鈴木 春菜



韭山反射炉近くのお茶畑

私が三田高校を卒業して、長い年月が経ちました。ここ数年は新型コロナウイルスの影響で、仕事でも普段の生活でも、経験したことのない未曾有の出来事に、常に感染への不安と緊張感を持ちながら過ごしてきました。最近は、ようやく落ち着いて来たと思いますが、まだまだ油断はできません。

そんな中、私は、祖父母の故郷（静岡県）を訪れました。幼い頃に訪れた時の、かすかな記憶しか無く、初めて訪れたような感覚でした。昨年は、大河ドラマの舞台の地になったことで、より関心が強まり、歴史的な場所や、自然が多くあり、とても癒されました。祖父母に話を聞くことはできませんでしたが、二人の故郷に触れ、感慨深い旅になりました。コロナ禍が早く明けて、様々な場所に自由に行くことのできる世の中になることを願います。

10年目の縁

三田65-1 結城 充博



三田高校を卒業し、はや10年。早稲田大学に進学し、大好きな自動車に携わる仕事がしたい!という想いから、大学卒業後は愛知県の自動車産業に身を置き、日本を支える製造業に直に触れてきました。

そして昨年、視野を拡げ、製造業を俯瞰で捉えたいという好奇心から、一念発起し帰京。製造業のお客さまを対象とした、コンサルタントという新たなキャリアの扉を開きました。現在は、苦闘しながらも、洞察力や問題解決の能力を駆使し、企業の成長に寄与する喜びを実感しています。

そんな中、プライベートでは、帰京を機に10年ぶりに高校時代の同級生と再会。縁に恵まれ、本年入籍する運びとなりました。

来年は、「而立」と云われる30代に突入しますが、これからも学び続け、三田高校で培った教育の恩恵に恩返しできればと思っています。

興味の赴くままに

三田75-7 石塚 匠人



コロナとともに歩んだ三田高校での3年間は、世間がコロナ対策を緩和し、今までの日常を取り戻していくのと同時に終わりを告げた。今ふとした瞬間に振り返ると、友人たちと苦楽を共にした華やかな記憶が蘇る。しばらくは、このかけがえのない記憶が私を突き動かす原動力になるであろう。話は変わって、現在私は大学生として史学を学んでいる。高校で理系科目を主に学んでいたので、大学の講義は毎回新たな発見があり、その都度興味を刺激される。また、知識の偏りは避けたいという思いから、プログラミング・経済など様々な分野の講義を自ら履修し、同じく気づきを得ている。バイト・学業で忙殺されるここ数か月だったので、これからは稼いだお金を使って、物作りなどの趣味活動に本腰を入れ、興味の赴くままに私生活を充実させていきたい。

2023年度 理事会報告



第1回 (2022.4.21 15:00~15:40) (Skype会議)

各委員会報告、2021年度決算及び事業報告について、2022年度総会(書面)について、会報わかば91号印刷業者前払いについて、名簿サーバー環境PC入替(リプレース)について

第2回 (2022.6.13 14:30~15:30) (Skype会議)

各委員会報告、2022年度総会について、2022年度奨学生決定、名簿提供・維持会費納入者リスト掲載等の本人同意について

第3回 (2022.9.22 15:00~16:00) (Skype会議)

各委員会報告、2022年度奨学生決定、名簿提供・維持会費納入者リスト掲載等の本人同意について、複合機(リコー)リース替えについて、笑屋(株)初期費用およびフライヤー製作費、名簿サーバー新機能追加

第4回 (2022.11.24 15:00~16:30) (Skype会議)

各委員会報告、プライバシーポリシーについて、新入会員入会金の見直し検討について、事務局事務員の時給見直しについて、新理事候補について

第5回 (2023.1.19 17:00~18:00)

各委員会報告、2023年度総会開催方法および日程について、理事改選について、2023年度奨学金(丸山・桂葉)募集要項(案)について、ワカバ会ホームページ掲載内容検討について、来年度企画行事について

第6回 (2023.3.20 15:00~16:00) (Skype会議)

各委員会報告、2023年度予算および事業計画について、2023年度企画行事について、三田高校創立100周年記念へのワカバ会負担について

ワカバ会役員紹介

2023年度総会にて下記理事が承認されました。
ワカバ会は理事15名と監事2名で運営しています。

会 長	三 輪 田 真 (22-6)	理事(再任)	田 中 浩 (32-5)	理事(新任)	吉 寄 文 保 (58-6)
副 会 長	西上原 節子 (24-5)		市 来 陽 一 郎 (39-4)		
	平 山 孔 嗣 (29-2)		小 針 淳 (40-3)	監 事	篠 川 徹 太 郎 (34-8)
理事(再任)	内 堀 り え 子 (24-1)		志 田 雄 啓 (46-1)		加 藤 正 憲 (41-2)
	上 田 み つ 子 (28-5)		鈴 木 俊 (47-3)	退任理事	中 村 左 都 子 (7-2)
	青 山 真 司 (30-3)	理事(新任)	横 山 あ さ ひ (58-7)		鈴 木 美 智 子 (9-3)
			嶺 直 利 (35-3)		星 川 孝 宜 (25-4)
			諏 訪 貴 子 (42-7)		外ノ池 祐太 (45-1)

退任理事について

副会長 平山 孔嗣

今年度、役員改選により、ワカバ会のために理事として尽力された高校7回中村左都子さん、9回鈴木美智子さん、25回星川孝宜さん、45回外ノ池祐太さんの4名が退任されました。ここで、その方々について簡単にご報告させていただきたいと思います。

中村左都子さんは、1972年理事就任後、51年間の長きにわたり理事を務められ、ほとんどの重要案件を理事として携わり、第六と三田をつなぐ懸け橋、ワカバ会の歴史の生き証人としてなくてはならない方でした。NHKご出身であり、各方面の豊富な人脈を活かし、企画委員長としてお力を存分に発揮され、健康麻雀や旅行企画など多くの企画イベントを創設され、現在のワカバ会行事の礎を築かれました。

鈴木美智子さんは教諭として都立高校を歴任され最後に三田高校に着任され、在職中1988年に理事に就任されました。学校との橋渡しをお願いし、最後は総務委員長として、奨学金や事務局員採用等にご尽力いただきました。温和で上品なお話しぶりの中にもご専門の数学的な理路整然としたご意見をうけたまわり大変助かりました。

星川孝宜さんは、2015年に理事に就任され、公益法人改革の際に貴重なご意見をいただきました。行事では、従来のワカバ会にはあまりなじみのなかった日銀貨幣博物館見学や羽田空港クロノゲート見学などの経済、金融、運輸などの実学的な企画を立案され、いつも満席の大盛況となっておりました。

外ノ池祐太さんは、学校のキャリアガイダンスにご参加されたご縁で2017年に理事に就任されました。手広く活動されている実業家で、そのご発言はワカバ会にとって非常に刺激的で有意義なものになりました。新入会員募集に際して的確なアドバイスによって、現代の情勢を反映した募集システムとなりました。

今回、このような4人の方が理事を卒業されてしまうのは残念ではありますが、在任中のご厚情に心からお礼を申し上げますと共に、ますますのご発展をお祈りいたします。

学校 だより

三田高校 副校長 東 達康

今年度東京都立三田高等学校に着任しました副校長の東 達康(あずま みちよし)です。100年という節目の年に伝統ある学校に着任できたことをとても嬉しく思います。その一方で、一世紀にわたる伝統を繋いでこれたたくさんのものを自分が次の100年に向けて繋いでいけるかと少し不安も感じながらの日々を送ってきました。

同窓会(ワカバ会)様におかれましては、日頃から本校の教育活動に多大な御支援を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。生徒にとっては、各種奨学金のおかげで自身の夢の実現に向けて力を得て、自身の可能性を広げていく機会をいただきましたことを感謝申し上げます。

創立100周年記念式典の準備から始まり、入学式、春の校外学習や体育祭、6月の創立100周年記念式典、長期休業中の三田ESSPA英語宿泊研修(CANADIAN CAMP ENGLISH WORKSHOP(山梨県)/ESSPA British Hills(福島県)/TGG(東京都)/TGGキャンプ(東京都)、各部活動合宿等が実施できました。また、9月9日・10日には、文化祭(白珠祭)が実施され、4年ぶりに行われた白珠祭は、とても盛況でした。各団体とも工夫と叡智を重ね、充実した達成感のある雰囲気を感じられました。

学校の教育活動は、コロナ感染症拡大以前の状況に戻りました。三田の教育活動をこれからも校長先生、教職員とともに微力ながら支えていく所存です。今後とも御支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

委員会報告

総務委員会

- ①本年度もワカバ会総会は、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、集会による総会は行わず書面による総会に変更し、懇親会は中止しました。6月14日に委任状・議決権行使書および役員による総会をワカバ会事務室内にて開催し、無事終了しました。
- ②今年度も丸山記念奨学生を募集し、選考委員会において協議の上決定しました。
- ③昨年度より桂葉奨学金の運営を開始しました。奨学生の募集をし、選考委員会において協議の上決定しました。
- ④2017年9月よりトランクルーム事業者へ大田区鶴の木の土地(旧駐車場)を賃貸しています。
- ⑤75回生の入会に関しては、コロナ禍で厳しい学生生活を送ってきた点を考慮し、特別措置として入会金を2,000円に減額しました。未だその余波が残っている現状を鑑み、次年度も審議しながら決定していきたいと思えます。

委員長 西上原節子 (24-5)
平山 孔嗣 (29-2)
青山 真司 (30-3)
嶺 直利 (35-3)
市来陽一郎 (39-4)
鈴木 俊 (47-3)

広報委員会

広報誌わかばは93、94号の発行を行いました。94号に関しては、百周年を中心に編集いたしました。

委員長 田中 浩 (32-5)
横山あさひ (58-7)

IT委員会

IT委員会では、ワカバ会の情報システム全般を担当しています。令和5年3月卒業の高校75回生より、ワカバ会の入会申込を従来の紙の申込書から、スマートフォンなどで行う方式に変更しました。入会申込を簡便にするとともに、事務処理の手間低減を目指しています。今後もセキュリティを確保しつつ、会員の利便性を高める施策を進めていきます。

委員長 小針 淳 (40-3)
田中 浩 (32-5)
諏訪 貴子 (42-7)

会計委員会

会計委員会は、ワカバ会の財務会計業務全般を担当しております。日頃、入会金、維持会費の贊助に際しまして感謝申し上げます。

2万名からのワカバ会会員の皆様への広報、親睦、公益活動及び丸山記念奨学金、桂葉奨学金をはじめとする三田高校への貢献等の財政基礎として、皆様からの維持会費、新入会員からの入会金は土地賃貸収入と共に柱となっております。維持会費の納入方法につきまして、郵便振替と銀行振込を併用する方法も定着し、振込手数料も会員の皆様のご負担とさせていただきます。いただいたにもかかわらず、従来通りのご協力を賜りました。

今般、新型コロナウイルスの状況を鑑みた入会金の改定により減収となりましたが、経費を一段と節約し、効率的な運営、ITを活用した事業を行い、ワカバ会100周年への財務的基盤を整えて参ります。発足以来の「卒業生は母校とともに発展する」を実現できる会務を遂行するため努力いたします。一層のご協力ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

委員長 平山 孔嗣 (29-2)
片山 優子 (19-2)
上田みづ子 (28-5)
吉寄 文保 (58-6)

企画委員会

企画委員会では毎年多様な行事を企画・実施しており、お蔭で幅広い層の会員の方から大変好評をいただいております。今年は新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に引き下げられたこともあり、コロナ禍前以上に多くの行事を企画しました。4年ぶりに復活できた企画もあります。

- 1)第5回歴史を巡る旅 東京競馬場と府中散策
2023年7月12日(日)
- 2)New! 女流義太夫演奏会7月公演
2023年7月17日(月)
- 3)第14回筑波宇宙センター見学会
2023年7月28日(金)
- 4)第23回ワカバ会観劇会 宝塚歌劇団 星組公演
2023年8月25日(金)
- 5)第20回同窓会ギャラリー HP上での開催
2023年9月4日(月)～9月11日(月)
- 6)第24回ワカバ会観劇会 明治座「純烈」公演
2023年9月16日(土)
- 7)第9回赤レンガ東京駅と
東京ステーションホテル見学会
2023年9月29日(金)
- 8)第40回親睦ゴルフ会 2023年10月12日(木)
- 9)第25回ワカバ会観劇会 前進座公演
宮部みゆき原作「あかんべえ」
2023年10月20日(金)
- 10)第7回日銀・貨幣博物館見学会
2023年10月27日(金)
- 11)第6回東海道を歩こう(藤沢～平塚)
～専門ガイドの案内付～
2023年11月8日(木)実施予定
- 12)New! バンド&ボーカルジャズコンサート2023
2023年11月16日(木)実施予定
- 13)第3回国立新美術館観覧「イヴ・サンローラン展」
2023年11月24日(金)実施予定
- 14)第6回迎賓館赤坂離宮見学会
2023年12月1日(金)実施予定
- 15)第26回ワカバ会観劇会「新春浅草歌舞伎」
2024年1月中旬実施予定
- 16)第10回オペラ鑑賞会 藤原歌劇団公演「ファウスト」
2024年1月27日(土)実施予定
- 17)第6回ちよだ芸術祭グランドフィナーレ
2024年2月25日(日)実施予定
- 18)第27回ワカバ会観劇会 劇団四季「アナと雪の女王」
2024年3月9日(土)実施予定
- 19)第28回ワカバ会観劇会
舞台『ハリー・ポッターと呪いの子』
2024年3月29日(金)実施予定

委員長 志田 雄啓 (46-1)
内堀りえ子 (24-1)

2023年度収支予算

自2023年4月1日至2024年3月31日

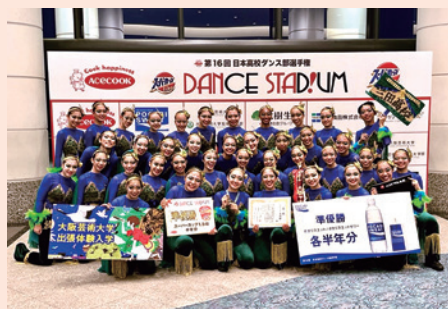
(単位：円)

科 目	2022年度予算額	2022年度決算額	2023年度予算額	備 考
収入の部				
1.財産運用収入				
財 産 利 息 収 入	10,000	1,570	2,000	
2.会費・入会金収入				
入 会 金 収 入	950,000	950,000	400,000	入会金値下げ
維 持 会 費 収 入	7,000,000	7,110,000	7,500,000	
3.事業収入				
総 会 費 収 入	0	0	0	
商 品 売 上 収 入	120,000	56,098	60,000	
土 地 賃 貸 収 入	7,440,000	8,246,463	8,184,000	
4.寄付金収入				
寄 付 金 収 入	0	733,250	0	奨学金用寄附等
5.雑収入				
雑 収 入	0	52,696	0	
6.繰入金収入				
公益目的支出準備金繰入金収入	2,000,000	0	800,000	
当期収入合計 (A)	17,520,000	17,150,077	16,946,000	
前期繰越収支差額	3,536,129	3,536,129	3,791,358	
収入合計 (B)	21,056,129	20,686,206	20,737,358	
支出の部				
1.事業費				
総 会 報 会 行 費	200,000	67,005	80,000	
会 報 発 事 業 費	5,500,000	5,227,564	5,500,000	
行 記 念 事 業 費	100,000	126,613	180,000	
記 念 事 企 画 費	140,000	127,246	720,000	三田高校100周年協賛他
商 品 学 企 金 支 出	200,000	562	100,000	
奨 地 賃 貸 直 接 事 業 費	1,460,000	1,690,750	1,700,000	
土 地 賃 貸 与 手 業 費	2,400,000	2,554,078	2,600,000	
給 旅 費 交 勤 通 費	3,150,000	2,813,602	3,150,000	
旅 通 費 交 勤 通 費	84,000	29,190	70,000	
通 消 耗 品 費	420,000	352,335	350,000	
通 信 運 製 搬 費	91,000	107,898	84,000	
通 信 刷 製 搬 費	168,000	186,570	182,000	
印 刷 費 徵 本 収 理 費	28,000	75,491	154,000	
会 情 報 徵 管 理 費	350,000	19,373	140,000	
会 情 報 徵 管 理 費	770,000	1,039,518	420,000	
会 光 租 公 課 費	140,000	126,422	280,000	
公 租 公 課 費	56,000	64,320	70,000	
公 租 公 課 費	10,000	0	10,000	
雑 渉 外 費	112,000	142,535	105,000	
雑 渉 外 費	40,000		40,000	
2.管理費				
給 旅 費 交 勤 通 費	1,350,000	1,205,829	1,350,000	
旅 通 費 交 勤 通 費	36,000	12,510	30,000	
通 消 耗 品 費	180,000	151,001	150,000	
通 信 運 製 搬 費	39,000	46,242	36,000	
通 信 刷 製 搬 費	72,000	79,959	78,000	
印 刷 費 徵 本 収 理 費	12,000	32,353	66,000	
会 情 報 徵 管 理 費	150,000	8,302	60,000	
会 情 報 徵 管 理 費	330,000	445,507	180,000	
会 光 租 公 課 費	60,000	54,181	120,000	
公 租 公 課 費	24,000	27,566	30,000	
公 租 公 課 費	0	0	0	
雑 渉 外 費	48,000	61,086	45,000	
雑 渉 外 費	0	0	0	
3.固定資産取得支出				
什 器 備 品 費	850,000	19,240	200,000	
4.目的預金積立支出				
記 念 事 業 積 立 金 繰 入	0	0	0	
5. 予備費支出				
予 備 費	100,000	0	100,000	
当期支出合計 (C)	18,670,000	16,894,848	18,380,000	
当期収支差額 (A)-(C)	-1,150,000	255,229	-1,434,000	
当期繰越収支差額(B)-(C)	2,386,129	3,791,358	2,357,358	

祝 ダンス部 全国大会 準優勝!!

8月17日にパシフィコ横浜で開催された「第16回日本高校ダンス部選手権(スーパーカップダンススタジアム)」の全国大会ビッククラス(13人~40人)で、三田高校ダンス部が準優勝を果たしました。地方大会を勝ち抜いた全国からの強豪51校。関西勢が強いと言われる中、東京の公立高でしかも進学校の三田高校が全国2位!公立高校では1位、関東史上初という快挙です。

100名を超える部員をまとめる倉賀野心奈部長(2-4)、延原杏副部長(2-6)、吉住友紀乃キャプテン(2-2)にお話を伺いました。



倉賀野部長…「振り付け、選曲、衣装、メイク、すべて自分たちでこなしています。自分たちのやりたいように自由にできる反面、フォーメーションがうまく表現できずに悩むことも多いです。入部者の半数以上は未経験者。全国レベルに導くために上級生たちが厳しいだけでなく、褒めることも忘れずに指導します。準優勝に満足していません。"テクニック"の点数が足りなかったのをそれを補うように基礎体力をつけたり日々、努力していきます。」

延原副部長…「学年ごとのチームで活動していますが、学年を超えたつながりを持って、後輩たちに伝授し、全国を目指したい。」

吉住キャプテン…「私たち2年生はこの冬の大会が最後になりますが、自分たちのやりたいことを突き詰めてMDT(Mita Dance Team)の集大成となるようにみんなで作っていきたい。」

顧問の押野由香先生からも「生徒たちは活動を通して、受け答えや人との接し方など、人間的にもすごく成長しています。」とコメントをいただきました。

玄関ロビーに大きな鏡を置いてみんなで振り付けの確認、固い床の上での筋トレ、酷暑の炎天下のデッキでの練習など、練習環境が悪い中での準優勝。素晴らしいです。

三田高校ダンス部に憧れて受験する中学生も増えているそうです。相乗効果で他の部のモチベーションも上がり、部活動全体が活気づいています。これからも文武両道を貫いた益々のご活躍を祈ります。

頑張れダンス部、頑張れ三田高。



追悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。9月14日までにご連絡を下さった方を掲載しています。(敬称略)

<旧職員>			卒業回・組	逝去年月				卒業回・組	逝去年月				卒業回・組	逝去年月
滝沢 公明	旧職	2023. 4			梅村 たみ子 (五味川)	20-エ	2022.12	森谷 誠二	5-6	2023. 3				
<第六>					物井 篤子 (宇野)	21-ア	2022. 6	渡辺 民子 (入江)	5-7	2022. 9				
矢野 佐智子	11-イ	2023. 1			渡辺 黎子 (松沢)	22-エ	2023. 1	山口 和子 (佐藤)	5-7	2023. 3				
阿部 千代子 (遠藤)	11-オ	2023. 8			直井 恵津子 (杉崎)	22-オ	2022. 3	花田 雅子 (小山)	6-5	2023. 3				
中川 いち (秋山)	12-ウ	2022.10			永井 啓子	22-オ	2023. 9	平尾 豊子 (村田)	6-6	2022. 7				
青山 よ志子	12-オ	2022.12			安田 美恵子 (越川)	23-2	2022. 3	寺澤 田鶴子 (西松)	7-1	2022. 4				
鈴木 洋子 (宇田)	13-ア	2023. 1			<三田>					長岡 瑞子	7-5	2022. 6		
山崎 慶子 (日野)	13-ウ	2021.10			垂井 蓉子 (宮地)	1-1	2023. 1	山本 和子 (磯部)	8-1	2023. 3				
松本 淑子 (三井)	14-ア	2023. 2			佐藤 和子 (鍋木)	2-2	2021. 7	高木 祥子 (高木)	8-2	2022.12				
黒沢 みさほ (桜井)	14-ウ	2023. 4			古賀 ノブ子 (石橋)	2-3	2022. 3	内田 英子 (富澤)	8-2	2023. 4				
中村 治子 (花岡)	14-エ	2023. 3			堀田 スミ子 (樋口)	2-3	2022.11	古屋 清彦	8-2	2022.12				
菅内 福子	15-イ	2023. 8			三浦 英子 (堀江)	2-3	2023. 1	池田 公子 (菊井)	10-6	2023. 2				
岡垣 滋子 (渡辺)	15-イ	2022.11			若菜 節子 (井手)	3-1	2020. 9	吉場 弘子 (茂木)	11-2	2023. 3				
鍵野 朝子 (佐武)	16-ア	2023. 6			遠藤 美津子 (小池)	3-1	2022. 6	岩永 廣子 (伊藤)	11-5	2022.10				
愛智 克子 (愛智)	16-ウ	2023. 4			江川 長子 (橋場)	3-1	2023. 1	岩田 澄子 (吉川)	12-1	2023. 3				
古川 佳子 (馬屋原)	16-ウ	2023. 4			海老名 和子 (水野)	3-1	2017.12	仲藤 正雄	12-3	2022. 9				
清水 静子 (石島)	17-イ	2023. 2			赤堀 淳子 (稲葉)	3-4	2022. 6	田山 彰	12-6	2023. 4				
丸山 い志江 (野島)	17-イ	2023. 5			飯田 節子 (飯田)	3-5	2022. 5	千代窪 和子 (梅宮)	13-1	2022.12				
野川 孝子 (鈴木)	17-ウ	2023. 3			滝沢 糸つ子 (佐藤)	3-5	2023. 5	高橋 洋子 (徳峯)	13-1	2023. 1				
浜野 澄子	17-ウ	2023. 3			大和多 緑子 (上野)	3-6	2022. 6	亀田 昌之	13-7	2022.11				
細井 珠江子	17-オ	2022. 7			丹治 雅子 (風間)	3-6	2022.12	上原 光江 (神田)	16-2	2022.10				
高野 淳子 (伊賀)	18-エ	2022.12			佐谷 祇子 (谷本)	4-1	2022.10	橘 延治	18-5	2022.10				
関 絹枝 (栗原)	18-エ	2022.11			北川 慶子 (西村)	4-4	2023. 1	藤田 翠 (近藤みどり)	21-1	2022.12				
高木 幸子 (伊藤)	19-ア	2023. 6			飯沼 幸代 (星)	4-7	2021.12	松本 由紀	21-2	2023. 3				
奥谷 穆子 (高瀬)	20-ウ	2022. 8			大場 憲男	5-2	2015. 6	大橋 淳子 (石坂)	24-6	2023. 3				
渡辺 影子 (牧野)	20-ア	2023. 4			小宮 静夫	5-3	2022. 1	遊馬 昭子 (小倉)	26-1	2021. 4				
嶋田 俊子	20-イ	2022.12			山内 みゆき (浅野)	5-4	2023. 5	新美 哲永	35-8	2022.11				
神谷 信子 (斗光)	20-エ	2023. 5			池田 晴迪	5-6	2022.12	栗田 晃弘	38-4	2023. 2				
熊本 知代 (安井)	20-エ	2023. 2			濱中 清子 (宮山)	5-6	2023. 5	小幡 芳俊	42-3	2017. 4				

ご寄付御礼

☆第六14-エ	中村(花岡) 治子様ご遺族様より	20,000円
☆三田3-1	若菜(井手) 節子様ご遺族様より	10,000円
☆三田21-1	藤田翠(近藤みどり)様ご遺族様より	30,000円
☆匿名希望の方より5件		314,000円

…以上のご寄付をいただきました。奨学金ならびに会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

事務局だより



ワカバ会
プライバシー
ポリシー

- 94号の表紙も秋山具義さん(三田37-4)のデザインです。三田高100周年ということで一目で「三田」とわかるように全面にデザインされています。
- ワカバ会ではプライバシーポリシーを定めております。ホームページに掲載しておりますのでQRコードよりアクセスしご確認ください。
- 同期会・クラス会のための名簿・宛名ラベルを幹事の方へのみ、有料で提供しております。当会所定の申込書に幹事2名の氏名・連絡先、開催日、同期会・クラス会開催目的以外に名簿を使用しない旨の誓約を記入し提出していただきます。
- 同期会・クラス会の幹事への情報提供または会報(維持会費納入者リスト)への氏名掲載を希望されない場合にはその旨をワカバ会事務局までご連絡ください。速やかに対応させていただきます。

編集後記

- まずは母校の創立百周年。何であれ、100年続くものというのはなかなかあるものではなく、それだけで敬意を表す事ができるものです。
- さらに、来年度のワカバ会総会は久々に母校で対面で行うことになりました。当たり前のように行ってきたことが、実は貴重なことだったのだと改めて感じております。(T)

●維持会費の納入にご協力ください!!

ワカバ会は皆様の会費で運営されています。維持会費の納入にご協力くださいますようお願い申し上げます。年額2,000円です。毎年年度末(3月末)までに納入ください。**振込用紙が同封されていない方は今年度の維持会費は既にいただいております。**

下記のいずれかの方法で納入をお願いいたします。(振込手数料はご負担をお願いします)

- 宛名用紙の払込取扱票を切り離して、郵便局で払込みをお願いします。
- 銀行振込

銀行振込口座 口座名義「一般社団法人ワカバ会」
右記のいずれかの銀行口座に振り込みください。

その際、**振込依頼人名の先頭に会員番号※をつけていただきますようお願いいたします。**

みずほ銀行 芝支店 普通 4736868

三井住友銀行 三田通支店 普通 7158979

三菱UFJ銀行 田町支店 普通 4538524

ゆうちょ銀行 ○一九店 当座 0081170
(ゼロイチキョウ)

※会員番号は宛名用紙表面に印刷されているお名前の下にある(●●●●-●●●●)です。#@@@@は郵送の際の整理番号なのでお間違いのないようお気を付けください。

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは、電話・FAX・E-mail にて、事務局まで
※柄、色によって在庫がないものもあります。ワカバ会までお問合せください。



★裏返っても元通り!!
耐風折傘
大判65cm・
グラスファイバー骨
各950円

校章ストラップ
(黄色、シルバー、
ブロンズ)
各450円



折りたたみ
トートバッグ
全5色 各800円
(紺色とカーキは在庫なし)
31×37×9cm
(広げるとA4サイズ
も入ります)

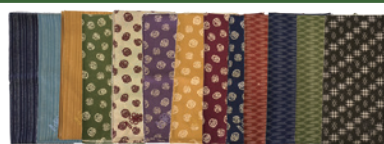
たたむと
こんなに
小さくなります



なでしこ
クリアファイル
100円



今治
ハンドタオル
400円(白)



バンダナ 各600円



ミニタオルハンカチ 各400円

青紫 ワイン ピンク からし



タオル
マフラー
各900円

青 紫 桃色 オレンジ



ハローキティ根付
650円
(寄付込1,000円)

3色4芯
ボールペン
200円



ボール
ペン
200円

レターセット
各150円
一筆箋 各100円
クリアファイル
各50円

会報わかば94号

府立第六高等女学校・都立三田高等学校同窓会
一般社団法人ワカバ会

〒108-0073 東京都港区三田1-4-46

TEL: 03-3451-0227 FAX: 03-3452-4590

時間: 午前10時~午後4時 休日: 金曜・土曜・日曜・祝祭日

E-mail: t-mita@wakaba-kai.org HP: www.wakaba-kai.org/

表紙デザイン / 秋 山 具 義 (三田37-4)
紙面構成 / 一 色 秀 司 (三田35-3)



◆ワカバ会ホームページ



◆ワカバ会 X (旧Twitter)

ワカバ会

Q 検索